

# 了済 議公 だり



<https://www.city.ama.aichi.jp/gikai/>



第 67 回愛知県消防操法大会 あま市消防団 小型ポンプの部で優勝！！

(令和 4 年 8 月 常滑市)

9 月定例会のあらまし	2 ページ
令和 3 年度決算審査の概要	3 ページ
一般会計補正予算	8 ページ
市政を問う(10 議員が一般質問)	10 ページ
議案等審議結果	18 ページ

# 9月定例会のあらまし

## 令和3年度決算10会計を認定

9月定例会を、8月29日から9月22日までの25日間の会期で開きました。

令和3年度決算の認定について、本会議や常任委員会において会計ごとに慎重な審議・審査を行い、原案のとおり認定しました。

その他、子ども医療費支給条例及び精神障害者医療費支給条例の一部を改正する条例、組織の見直しのための関係条例の整備に関する条例や一般会計補正予算など16件が提案され、全て原案のとおり可決しました。

また、請願1件を不採択、陳情2件を採択とし、委員会提出の議案を1件、議員提出の意見書を2件可決しました。

### 決

算の認定では、一般会計と特別会計を合わせた歳入総額53.5億8,072万6,323円、歳

出総額51.4億3,245万4,761円を認定。企業会計では、水道、簡易水道、下水道および病院の各事業会計決算を認定しました。  
(3ページから7ページまでに掲載しています。)

### 補

正予算は、一般会計で15億6,151千円を追加し、総額を39億5,395万2千円としました。

主な内容は、次のとおりです。

令和4年10月1日から高校生などの入院における医療費を助成する、子ども医療費210万円。保育園における使用済みおむつの持ち帰りを廃止することに伴い、使用

### 組

織の見直しのための関係条例の整備に関する条例を可決しました。

主な内容は、「企画財政部」を「市長公室」に改称し、「子ども健康部」を新設するものです。  
(主な質疑は8ページから9ページに掲載しています。)

### 子

ども医療費支給条例及び精神障害者医療費支給条例の一部改正条例を可決しました。

主な改正内容は、子ども医療費の支給範囲に、高校生などの入院に係る医療費を加えるものです。





一般質問を、9月7日、8日に行いました。21人の議員のうち、10人の議員が登壇。市の行政全般についてさまざまな質問をしました。

(質問の内容は10ページから15ページまでに掲載しています。)

## 議

員提出〔注〕した次の意見書を可決し、国の関係機関に提出しました。

「義務教育費国庫負担度の堅持及び拡充を求める意見書案」 全員賛成

「国の私学助成の拡充に関する意見書案」 全員賛成

〔注〕議案は市長だけでなく、議員や委員会も提出できます。



## 令和3年度各会計別決算額

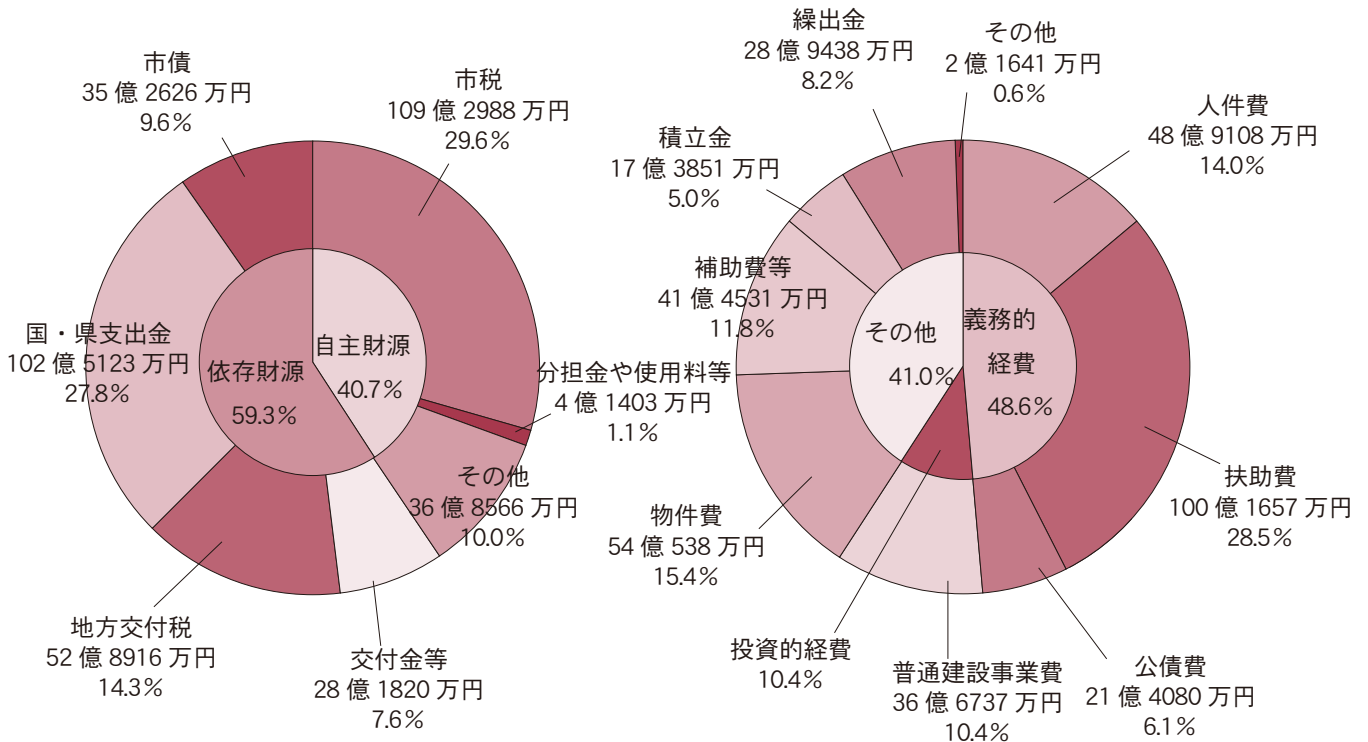
区 分		歳入額	歳出額	
一 般 会 計		369億1442万2379円	351億1580万6623円	
特別会計	国民健康保険	78億4366万7543円	77億6135万3886円	
	土地取得	336万2086円	336万2086円	
	市営住宅管理事業	7997万8062円	7760万6086円	
	介護保険	保険事業勘定	64億3988万7839円	61億9455万3011円
		サービス事業勘定	1085万5486円	0円
後期高齢者医療	22億8855万2928円	22億7977万3069円		
合 計		535億8072万6323円	514億3245万4761円	
区 分		収入額	支出額	
企業会計	水道事業	収益的収支	8億4582万3731円	7億8623万6880円
		資本的収支	2億5187万1700円	4億3581万5185円
	簡易水道事業	収益的収支	7810万6016円	6778万8352円
		資本的収支	3220万 円	3422万7400円
	下水道事業	収益的収支	9億8662万5145円	10億2763万7913円
		資本的収支	9億8276万7600円	11億7167万2237円
	病院事業	収益的収支	9億4785万6222円	8億4363万1695円
		資本的収支	4億4044万3000円	4億3857万8541円

# 令和3年度 各会計決算審査の概要

# 一般会計決算の内訳

歳入 369 億 1442 万円

歳出 351 億 1581 万円



用語	解説
自主財源	市が徴収できる財源
依存財源	国など他の公共団体から受け入れる財源
義務的経費	支出が法令などで義務付けられ、任意に削減できない性質の経費
投資的経費	各種社会資本整備など、支出の効果が長期にわたる経費
地方交付税	公的サービスに格差が生じないよう、国が地方公共団体の財政力を調整するために交付するもの
国・県支出金	国や県からの補助金など
市債	市が歳入の不足を補うために発行する債券
扶助費	障害者福祉や老人福祉、児童福祉など、社会保障制度の一環として、対象者に対して支給される経費
公債費	市が借り入れたお金の返済に使われる費用
普通建設事業費	道路、学校、公園などの公共施設の建設や用地取得などに必要な経費
物件費	人件費、扶助費などを除く、支出の効果が短期間で終わる費用
補助費等	各種団体に対する助成金や一部事務組合への負担金など
線出金	一般会計と特別会計、または特別会計間で支出される経費

### 主な質疑

### 情報技術による業務効率化事業費

**問** RPA【注1】システムで、市の業務はどのくらい効率化されたか。

**企画財政部長** アマノギフト事業など20業務において、作業の自動化により、約1450時間の業務時間を削減することができた。

**問** LGWANチャット【注2】による効果は。

**企画財政部長** 主な用途として課内や部署間の業務の連絡調整、問い合わせや会議などに使用している。折り返し電話や会議に参加する時間の削減などにより、生産性の向上が図られている。

【注1】RPA：普段人が行う定例的なパソコン操作をソフトウェアのロボットが代替して自動化するもの。そのため、RPAがデータ入力、各種システムの定期的な処理、データの集計などを人の代わりに作業する。

【注2】L GWANチャット：通信の安全性が高い行政専用閉域ネットワークシステムを活用した自治体専用ビジネスチャットのこと。

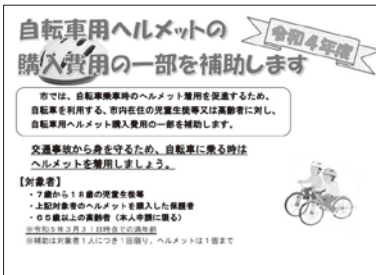
### 自転車乗車用ヘルメット着用促進事業費補助金

**問** 予算に対する申請状況は。

**総務部長** 想定410件を上回る申請があったが、全てに交付できた。

**問** 7歳以上18歳以下と65歳以上の補助人数は。

**総務部長** 7歳以上18歳以下の方は214件、65歳以上の方は200件、合計414件であった。



自転車乗車用ヘルメット着用促進事業費補助金を周知するチラシ(令和4年度版)

### LED道路照明灯導入事業費

**問** 導入した場所はどこか。

**建設産業部長** 市内全域の市道に設置されている全ての道路照明灯1123基で行った。

**問** 二酸化炭素削減効果は。

**建設産業部長** 約80%の削減を見込んでいる。

**問** LED化により、どれだけ電気代が削減されたか。

**土木課長** 年間約1600万円かかっていたが、令和4年度は約330万円と想定し、約1270万円の削減を見込んでいる。



今回導入されたLED道路照明灯

### ごみ収集対策費

**問** ごみの処分区分ごとの量の近年の推移は。

**市民生活部長** 前年度比、可燃ごみは222トン、プラスチックごみは34トン、不燃ごみは238トン、資源ごみは46トン、粗大ごみは26トンの減少。

家庭系ごみ全般としては、566トンの減少傾向で推移している。

### 土地区画整理事業費(木田郷南地区)

**問** 令和3年度時点での進捗状況は。

**建設産業部長** 令和3年5月に保留地が完売され、令和4年3月に換地処分公告が行われた。公園、道路など公共施設の管理が市に移管された。

### 美しい並木道再生事業費

**問** 植樹帯の防草対策の具体的な内容は。

**建設産業部長** 雑草が生えにくくなるよう、固化剤を混合した土を敷きならした土舗装などを施工した。



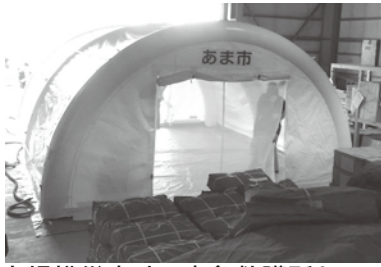
美しい並木道再生事業で整備された植樹帯(森区)

(6ページへつづく)

(一般会計の主な質疑  
5ページからつづく)

## 防災資機材等整備費

**問** 当初予算から増額になつているが、なぜか。  
**総務部長** 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、災害発生時の避難所における新型コロナウイルス感染症感染リスクの減少を図るための防災資機材を追加購入した。



大規模災害時に応急救護所として活用されるエアテント

## 観光振興推進費

**問** 市観光協会補助金の補助対象となつている冷やし旅事業の内容は。  
**建設産業部長** 市観光協会ウェブサイトに特集サイトを開設して、夏や涼しさを感じることでできる市内の商品や店舗の情報を紹介する事業を実施し、15事業者27商品を紹介した。

## 一般不妊治療費助成費

**問** 実績は。  
**市民生活部長** 令和3年度助成件数は74件で、前年度比17件増加した。不妊に悩む夫婦などに対して、経済的負担の軽減を図ることで不妊治療を促すことができた。



## 健康増進事業費

**問** 令和2年度より健康マイレージ事業の参加人数が増えたが、その要因は。  
**市民生活部長** 「コロナに負けない健康づくり」として、景品ラインナップに感染症対策に関するグッズを増やしたり、当選者を300人から600人に増やしたことで、本事業に参加しながら健康づくりを行っていくメリットを感じてもらったことができたからと考えている。

## ふるさと寄附金

**問** 令和2年度より大幅に増えたが、要因は。  
**総務部長** 令和3年度のふるさと寄附金額は、対前年度比約190%増の9392万8千円となつた。

増額の要因は、1点目として、令和2年度に返礼品に追加した「防災セット」や令和3年9月に追加した「25年保存可能な備蓄食」が好評であったこと、2点目として、従来の2社から、令和3年9月に新たに3社の納税ポータルサイトを追加したことと考えている。

## 個人番号カード交付事業費

**問** 本市の交付率は、国、県と比較するとうか。  
**市民生活部長** 本市は、令和4年3月末時点で38.4%、国は43.3%、県は43.1%であり、いずれも本市が下回っている。

## 討論(要旨)

**【反対討論】**  
**野中幸夫** 新型コロナウイルススワクチン接種など取り組んできたことは評価できる内容である。

一方、新庁舎建設に13億5700万円余りが投入され、契約変更という形で駐車場建設をしている。他の業者の参入ができない形がつけられている。長寿祝い事業では、80

歳以上の方々の祝い品がなくなり、88歳以上の祝い金もなくなった。高齢者への敬意があまりにも感じられない。

市道の払い下げに伴って、企業が進出しているが、業者との関係で不透明な状況が生まれている。さらに、この市街化調整区域の開発に伴って、田んぼがなくなり、保水、遊水機能が失われている。それに代わる対策は全く取られていない。このままでは、市民の生命、財産を守ることができない。人権尊重のまちづくり行動計画が策定された。基本的人権を真に守っていくという計画であれば、「憲法第26条で義務教育は、無償とする」とあることから、学校給食費の無償化に取り組みべきである。

以上のことから反対する。

**【賛成討論】**  
**奥田哲弘** 令和3年度は、

前年から続くコロナ禍の下での市政運営であり、見通しが立たない新型コロナウイルス感染症に翻弄された1年であった。その中、ワクチン接種事業をはじめ、アマノギフト事業、コロナ関連のさまざまな交付事業が迅速に実施された。

主な施策では、放課後子ども教室の全小学校での実施、甚目寺西小学校の校舎増築、来年度開庁予定の新庁舎本体工事着手、消防団車庫の整備など、持続可能な市政の実現に向けて実施された。

また、第2次総合計画の策定や都市計画マスタープランの見直しが行われ、これからの本市の将来像が見えてきた。

大変厳しい財政運営が予想される中、市長の強いリーダーシップの下、持続可能な行財政運営とより一層の市民サービスの向上を求め、賛成する。

## 採決結果

賛成多数により、原案のとおり認定。

## 国民健康保険特別会計

### 討論(要旨)

【反対討論】  
**野中幸夫** 高過ぎて、国保税が払い切れない、市民の声である。

市民の方は、「国保税の滞納があるので、役所の敷居が高くて、短期保険証をもらえに行けない」、「病院にかかれずに、病気になるたら市販薬で済ませていく」と語っていた。

高過ぎる国保税では、市民の命を守ることがなかなかできない状況があるので、反対する。

## 【賛成討論】

**林正彦** 国民健康保険事業の運営の安定化に努め、新型コロナウイルス感染症に感染した方への傷病手当金の支給、コロナ禍による減収世帯へ国保税減免措置が継続されるなど、きめ細やかな対応が図られた。

また、国保加入者の健康の保持増進、生活習慣病の予防や改善を図るために第2期データヘルス計画に基づく特定健康診査、糖尿予防教室、重症化予防事業の保健事業にも継続して取り組んだ。

今後、国民健康保険事業の健全な運営を確保するため、国保税のさらなる収納率の向上に努め、そして、加入者の健康の保持増進を図っていくことを要望し、賛成する。

## 介護保険特別会計

### 討論(要旨)

【反対討論】  
**野中幸夫** 介護保険料が引き上げられている。

介護給付費準備基金は、12億8871万5014円となっており、ため込みの状況がある。保険料の引き下げが十分可能である。基金は、被保険者である市民が支払ったものであり、市民に還元していくのは当然である。

逆に値上げをしてきたことは道理に合わないので、反対する。

## 後期高齢者医療特別会計

### 討論(要旨)

【反対討論】  
**野中幸夫** 低所得者の均等割軽減措置が、7・75割から、7割に引き下げられた。また、23人が短期保険証を発行されている。

こうしたことは、基本的に年金収入が主な生活手段である方々であり、短期保険証の発行はやめるべきである。

また、10月から医療費窓口負担が2割となる状況がある。ますます医療病院にかかりにくくなる状況が生まれる。

社会的に弱い人たちに、容赦ない対応が進んでおり、反対する。

## 【賛成討論】

**近藤みどり** 新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の減少が見込まれる世帯の方などの高齢者の保険料の減免や、傷病手当金の支給がされている。

また、保健事業として、健康状態が不明な人を対象にした戸別訪問や、高齢者の集うサロンで、健康教育、健康相談を実施し、健康寿命の延伸のため、フレイルに着目した取り組みが行われており、高齢期における医療の確保、高齢者の保健の向上および高齢者の福祉の増進に努められている。

コロナ禍の中にあっても引き続き高齢者の保健の向上や高齢者の福祉の増進に努めており、賛成する。

## 採決結果

賛成多数により、原案のとおり認定。

## 採決結果

賛成多数により、原案のとおり認定。

## 採決結果

賛成多数により、原案のとおり認定。

# 一般会計補正予算

子ども医療費

新型コロナウイルスワクチン接種事業費

210万円  
1億8355万3千円  
など

令和4年度一般会計補正予算は、第4号、第5号が提出され、歳入歳出それぞれ15億615万1千円を追加し、総額を390億5395万2千円とするもので、全て原案のとおり可決されました。

## 主な質疑

### 施設管理費（保育園）

#### 問

集積保管コンテナの詳細は。

**福祉部長** 使用済みおむつを一時保管する集積保管コンテナは、収集日までの3日程度、各保育園で保管することができる。容量のものを購入予定。

**問** ごみ処理料の算出根拠は。

**福祉部長** 使用済みおむつ1つを0.75リットル

程度と想定し、各保育園で見込まれる紙おむつの使用量から増加分を見込んだ。

**問** 親が子どもの排泄物を通じて、健康チェックできるのか。

**福祉部長** 便の状態が気になる場合は、連絡ノートや口頭で保護者に伝える。また、便の色や臭いなど特に気になる場合は、おむつを残しておき、保護者に見てもらうなど臨機応変に対応する。

また、0歳、1歳は、便の回数や状態を毎日の連絡ノートに記入し、2

歳は、保育園で使用する視診表に便について記載する予定。



### 子ども医療費

**問** 支給方法を現物支給ではなく、現金支給とした理由は。

**市民生活部長** 今回の拡充は、高校生などの入院

による自己負担額を助成するものであり、助成対象は24名と見込んでいる。受給者証交付に係る受給資格者の負担、医療機関などの会計事務、福祉医療事務に係る経費の観点から、支給方法を現金支給とした。

## 第4号 討論（要旨）

### 【反対討論】

**野中幸夫** 18歳までの入院医療費無料化は、一歩前進で、各施設の光熱費は、市民サービスのために必要なものだと考える。しかし、法規管理費では、改正後の個人情報保護法と齟齬のない適切な条例を制定し、運用の手引を作成するとなっていない。個人情報保護法と齟齬のない新たな個人情報保護条例は、議会に、未

だに提出をされず、議決されていない。条例が制定されたことが、この予算では前提になっており、議会軽視である

また、条例が議決される前に、運用の手引を作成するとしているので、二重の意味で、議会が軽んじられているものであることから、反対する。

### 【賛成討論】

**横井敏夫** 子ども医療費の拡充、各施設の光熱費の増加に対する対応、おむつの集積保管など子育て世代のことを考えた施策に対する予算措置、移住労働者支援事業補助金を含み、非常に大切な補正予算となっていると考えられることから、賛成する。

## 採決結果

【第4号】賛成多数により、原案のとおり可決。



【第5号】全員賛成により、原案のとおり可決。



議案質疑の様子はQRコードから視聴できます。



**組織の見直しのための関係条例の整備に関する条例**

**主な質疑**

**問** 市長公室の業務は、具体的にはどういったものになるのか。

**企画財政部長** 市長公室は、行政課題が多種多様化、かつ複雑化している中で、新たな行政課題や大規模災害などの有事の際に迅速に対応するため、現在の企画政策課、人事秘書課、情報推進課の業務のほか、新たに危機管理課を設置し、防災、消防、防犯に係る業務を所管する。

**問** 子ども健康部の業務は、具体的にはどういったものになるのか。

**企画財政部長** 子ども健康部は、子ども、子どものある家庭の福祉の増進および保健の向上を図りつつ、生まれる前から生涯にわたって切れ目のない市民の健康増進に努めるため、現在の市民生活部に属する健康推進課と福祉部に属する子育て支援課の業務を所管する。

**採決結果**

全員賛成により、原案のとおり可決。

**主な質疑**

**問** 市議会が、高校卒業相当の年齢まで医療費完全無料化を求める請願書を採用したが、採択した請願の処理状況は。

**保険医療課長** 採択された請願は、必要な施策と認識しているが、施策の実施には、継続的な財政負担が必要で、その財源の確保が大きな課題となる。そのため、まずは、高校生卒業相当の年齢までの入院医療費の助成から実施していきたい。

**採決結果**

全員賛成により、原案のとおり可決。

**子ども医療費支給条例及び精神障害者医療費支給条例の一部改正条例**





# ぜひ、ご覧ください



議会中継や会議録はインターネットでご覧いただけます。

- 議会中継…本会議での一般質問、議案質疑および最終日の採決の様態を、ケーブルテレビのクローバーチャンネル（デジタル111チャンネル）にて生中継しています。  
また、インターネットで録画配信（おおむね10日後配信予定）を行っています。  
<https://ama-city.stream.jfit.co.jp/>
- 会議録検索…本会議や委員会の会議録をインターネットで公開しています。探したい言葉を入力すれば容易に検索することができます。  
<http://www.db-search.com/ama-c/index.php/>

議会中継



会議録検索



# 市政を問う

## 10 議員が質問

各議員の顔写真の下にQRコードを掲載しています。このQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の一般質問動画をすぐに視聴することができます。

公明党

**足立 詔子** 議員(11ページ)

1. まちづくりを含む公共交通のあり方は

令和会

**山内 隆久** 議員(14ページ)

1. ウィズ・コロナ時代のあま市の備えは

志政会

**林 正彦** 議員(11ページ)

1. 都市計画道路西今宿東条線について
2. 不登校について
3. 学校給食について

日本共産党

**野中 幸夫** 議員(14ページ)

1. あま市立保育所について
2. 学校給食費について

令和会

**桑野 俊弘** 議員(12ページ)

1. あま市新庁舎周辺整備について
2. スポーツ施設の利用について

公明党

**近藤 みどり** 議員(15ページ)

1. 野生動物の被害に関する取組について

志政会

**後藤 哲哉** 議員(12ページ)

1. あま市公共施設再配置計画第1期
2. あま市給食について
3. 国道302号線・甚目寺6号踏切・福田川名鉄鉄橋

志政会

**横井 敏夫** 議員(15ページ)

1. あま市の学校教育について

新政会

**山本 雄一** 議員(13ページ)

1. 防災について

令和会

**後藤 幸正** 議員(13ページ)

1. 市内河川の市の防災対策について



※会派名は以下のとおり表記しています。

市民改革クラブ(あま市民改革クラブ) 公明党(公明党あま市議団) 日本共産党(日本共産党あま市議団) 志政会(志政会)  
新政会(新政会) 令和会(令和会)

## まちづくりを含む公共交通のあり方は



議員 明党 足立 詔子 (一問一答方式)



に向けても調整中。

問 **Maas** 【注】活用の検討は。

企画財政部長 市独自のMaasの検討は行っていないが、経路検索アプリ開発企業に本市巡回バスのデータを提供し、経路検索が可能となっている。

問 **都市基盤を支えるまちづくりは。**

市長 公共交通として、巡回バスを交通弱者の方々に利用してもらいたい。今後、住民ニーズに定めるためにも、健康で歩いて楽しむまちづくり、コミュニティ・カーシェアリングなど研究をしていく。

問 **少子高齢化などにより、多くの市民が公共交通を利用する機会が増えている。来年、新庁舎が開庁するが、巡回バスの現状は。**

企画財政部長 巡回バスは北部、南部、東部の3ルートがあり、1日4便でそれぞれ運行をしている。

問 **障がい者も利用できる小回りの利く車両の検討はしなかったのか。**

企画財政部長 公共交通会議ではバスの小型化などを検討してきたが、定員超過の場合やバス小型化により受託事業者が限定されるなどの理由により見送った。今後も、利用者を第一に考え、課題解決に向けて検討を進める。

問 **新庁舎への新たなルートは。**

企画財政部長 令和5年5月に新庁舎の開庁に合わせて、巡回バスのルート、便数や運行曜日などの見直しを行っている。また、JR蟹江駅への乗り入れ

【注】Maas (マース)：地域住民や旅行者一人一人の移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせることで、予約・決済などを一括で行うサービス。

## 都市計画道路西今宿東条線について



議員 志政会 林 正彦 (一問一答方式)



談、社会的自立を目的とした支援を実施。教育相談センター職員が学校を巡回し、不登校や不適応に悩む子ども、保護者、教員との相談を実施。

問 **コロナの状況下で、不登校生徒・児童の状況は。市としての対応は。**

教育部長 学校に行けない、行かせたくないという家庭が少なからずあると認識。引き続き学校、関係機関と連携協力しながら、丁寧に対応する。

### 学校給食について

問 **現状の給食を維持するため、給食費はどうなるのか。**

教育部長 次年度以降の給食費の引き上げを考えている。

問 **値上げしない努力や工夫は。**

教育部長 献立や食材を工夫し、努力している。保護者負担額は、物価動向などを注視の上、慎重に検討する。

問 **今後有機食材などを取り入れるか。**

教育部長 有機JAS認定野菜を取り入れる計画。導入回数を調査研究する。

### 不登校について

問 **不登校生徒・児童の状況は。**

教育部長 令和2年度以降、増加傾向。

問 **対応は。**

教育部長 各学校は定期的な連絡、相

# あま市新庁舎周辺整備について



議員 俊弘 (一問一答方式)  
令和 野 俊 員



整理事業など基盤整備の推進計画は、建設産業部長 都市計画マスタープランでは七宝駅周辺地区を防災・交流拠点や、新庁舎や鉄道駅などを活用した計画的な土地利用を推進する住居系土地利用誘導候補地と位置付け、調査研究を進めていきたい。

## スポーツ施設の利用について

**問** 甚目寺総合体育館の駐車場不足について、どうか。

**教育部長** 近隣施設間で協力しながら駐車場を確保する。来年度以降は甚目寺庁舎の機能が新庁舎へ移行した後、有効活用を図りたいと考えている

**問** 七宝総合体育館周辺の危険な路上駐車車両について。

**教育部長** 看板を設置し、注意喚起するとともに警察とも連携する。

**建設産業部長** 区画線設置を含めた対策を検討していく。

**問** 県道須成七宝稲沢線の名鉄津島線交差部の道路高架化はどうなっているのか。

**建設産業部長** 平成30年と令和2年に県に対して要望書を提出し、事業の早期推進を要望したが、具体的な計画はまだ公表されていない状況。富塚郷西県道整備委員会において、県道整備実現に向けた地区の現状と課題整理のための検討を、本市も協力し進めていく。

**問** 七宝駅からの交通アクセスについて、利便性向上に向けたロータリー、改札口南側の設置の考えは。

**建設産業部長** 県道須成七宝稲沢線の整備が進められる際には、駅へのアクセスも大きく変容せざるを得ないと予測するので、改札口の南側設置を含めた駅および駅へのアクセスの在り方などの検討を進めていく。

**問** 七宝駅周辺の地区計画、土地区画

# あま市公共施設再配置計画第一期



議員 哲哉 (一問一答方式)  
志政 後 員



## あま市給食について

**問** 令和3年度の給食費未納の総額は、**教育部長** 総額152万189円。

**問** 支援制度があるが、周知は、**教育部長** 就学援助制度のチラシを年3回全児童保護者に配布。援助を受けた世帯には、次年度の就学援助申請の確認連絡し、制度の周知に努めている。

**問** 現状について。**建設産業部長** 踏切は、鉄道高架で都市計画決定したが、暫定形で設置された。福田川は、県・市が鉄橋まで水位が達することを確認した。

## 国道302号線・甚目寺6号踏切・福田川名鉄鉄橋

**問** 現状について。

**建設産業部長** 踏切は、鉄道高架で都市計画決定したが、暫定形で設置された。福田川は、県・市が鉄橋まで水位が達することを確認した。

**問** 一刻も早く前に進めてほしいが、

**市長** 国道302号線・福田川鉄橋に関し愛知国道事務所で何回か勉強会に参加した。福田川に関して、1ミリでも水位が下がるよう県に早期改修を要望する。

**問** 東部地域の保育園4園は、計画第一期に民活導入となっているが現状は、**福祉部長** 園児、保護者の負担、保育士の処遇などを考慮し、4園のうち老朽化が進む保育園を優先して検討する。

**問** 今後の計画はどのようになるのか。**福祉部長** 民活導入は、営利企業ではなく、社会福祉法人や学校法人などで保育園、認定こども園などの運営実績を有する団体を条件に公募を考えている。市内の法人に意見を聞きながら、実現可能な方策を検討する。

**問** 甚目寺会館の民間へ譲渡の現状は、**建設産業部長** 譲渡を受けてもらえるかを含めて市商工会と協議している。

**問** 譲渡先が見つからない場合は、**建設産業部長** 令和8年度までに市商工会も含め民間業者への譲渡を検討し、決まらなかつた場合は解体する。

防災について



新政会 山本 雄一 議員



（一問一答方式）

**問** 発災後2週間程度過ぎると被災者ニーズは生活再建となる。罹災証明書は生活再建支援金などの支給、仮設住宅への入居、保険料の減免、被災者に対する各種支援の判断材料に活用される。この交付業務は大変重要。災害時の罹災証明書交付の主管部署は。

**総務部長** 災害対策本部の税務・調査班である税務課および収納課。

**問** 罹災証明書交付などの業務マニュアルはあるか。

**税務課長** 備えている。

**問** 被災者生活再建支援システムを導入しているか。

**総務部長** 導入していないが、調査研究を進める。

**問** 昨年度に内閣府通知で、「クラウド型被災者支援システムの導入経費に係る緊急防災・減災事業債の活用について」という通知が出ている。令和7年

度までの時限措置で、充当率100%、交付税算入率70%、このシステム導入経費が対象となる。この活用も含めて調査研究をお願いしたいが、いかがか。

**総務部長** ランニングコストなども含めて検討したい。

**問** 罹災証明書申請時に、生活支援の相談などをワンストップで行える対策を検討しているか。

**総務部長** 調査研究を進める。

**問** 税務課で罹災証明書の交付などの訓練を定期的の実施しているか。

**税務課長** 今後検討していく。

罹災証明書	
住所 〒 番 番 (居住者)	
罹災期間	年 月 日 から 年 月 日 による
罹災物件の所在地	
罹災状況 被害の程度	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大半壊半壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 全壊半壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 被害に等しい(一部倒壊)
備考	
上記のとおり、間違いないことを証明します。	
年 月 日	あま市長 印

災害時に活用される罹災証明書

市内河川の市の防災対策について



令和会 後藤 幸正 議員



（一問一答方式）

**問** 洪水被害を防止する堤防を適切に管理し、大雨災害に負けない河川管理が必要だが、市の河川堤防の管理体制はどのようなになっているか。

**建設産業部長** 国、県の河川管理者が、定期的に巡回している。市としては堤防道路の草刈りなどの作業時や住民の情報提供により状況把握に努めている。

**問** 堤防に異常が見つかった時の県などとの連携は。

**建設産業部長** 速やかに国、県の河川管理者に通報し、市と災害防止協定を締結している土木業者や地元消防団への出動要請も含め、組織的に防災活動を行い、大災害にならないよう取り組んでいく。

**問** 堤防越水などの危険箇所と対策は。

**建設産業部長** 県管理河川の重要水防箇所として、福田川の名鉄鉄橋と水道橋人道橋上流右岸、蟹江川の名鉄鉄橋、

篠田橋、弓掛橋、鷹居橋。このうち福田川水道橋人道橋上流右岸は改修工事を進めており、蟹江川の名鉄鉄橋も改修に向けて協議を進めている。

**問** 河川増水時の避難指示の伝達は。

**総務部長** 気象庁や県が発表する情報を基に市内に災害が発生する恐れが高まると判断した場合は、ガイドラインに沿って避難指示を発令する事になる。避難連絡体制は市公式ウェブサイト、ケーブルテレビ、エフエムななみ、防災情報メールなど、複数の手段を活用していく。



堤防改修工事が進む福田川水道橋人道橋周辺(新居屋区)

# ウィズ・コロナ時代のあま市の備えは



令和 議員  
山内 隆久



議員  
(一問一答方式)

**企画財政部長** 感染症対策経費について財源不足が生じ、一般財源での対応となった。今後国に改善を要望したい。  
**問** 次なる波に備えて対策しておくべきことは。ポスト・コロナ社会を見据えた市の方策は。

**問** パンデミックから2年がたち、ウィズ・コロナへの移行期にあつてコロナ後の社会を見据えた取り組みをすべき。まず、現在の対応を確認したい。  
**健康推進課長** 感染症対策は、現在新型コロナウイルス感染症特措法に基づき実施

**市長** 感染防止対策をはじめ、必要な施策を着実に進める。新庁舎に新しい生活様式を踏まえたポスト・コロナ環境を実現したい。職場としてもテレワークやサテライトオフィスの働き方の導入を考えたい。本市にコロナ陽性者を出さない形づくりをしていきたい。

**総務部長** 市長を本部長とする対策本部を設置し、意思決定を行っている。  
**市民生活部長** 新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。

**企画財政部長** 市独自の感染防止対策、生活困窮者や事業者への支援およびアマノギフト事業などを実施した。

**問** 市がこれまで得た知見と課題は。

**市民生活部長** 初回ワクチン接種券の発送と予約で滞ったが、追加接種以降はその点配慮した。市施設について当初は厳しく利用制限をしたが、利用者に感染防止対策を徹底してもらい、利用制限を緩和している。



新型コロナウイルスワクチン接種

# あま市立保育所について



日本共産党 議員  
野中 幸夫



議員  
(一問一答方式)

余裕が出れば、子どもたちにそのお金を投下していける。  
**問** 運営形態の見直しは、市立保育所全てか。  
**福祉部長** 聖徳・萱津・新居屋・五条保育園を対象に検討する。

**問** 公共施設等総合管理計画は、保育所について、民間活力の導入によるコストの縮減やサービスの向上を検討するとなっている。なぜそれが必要か。

**福祉部長** 公共保育所の運営費が地方交付税措置により、一般財源化され、民間保育施設の運営費については、国庫・県費の負担金などを活用でき、低コストで公立と同等の効果をえられる。  
**問** 政府は一般財源化に伴って、保育の総額を確保すると国会で述べている。  
**財政課長** 交付税や地方消費税交付金で、全てが賄える状況にはない。

**問** それは地方財政にとって、保育所の問題だけでなく、地方自治の根幹に関わる問題。また、保育所は保育に欠ける子どもたちのものであり、コストで比較していることは、人を育てる観点で欠けているのではないか。

**子育て支援課長** 低コストとなって、

## 学校給食について

**問** 憲法第26条2項で義務教育は、無償としているが。

**教育部長** 学校給食法において、保護者負担が定められているので、食料料分を学校給食費として規定している。

**問** 文科省は、無償化を禁止するものではないと見解を示しているが。  
**教育部長** あくまでも学校給食法にのっとっている。

**問** 教育基本法、学校教育法の規定は。  
**教育部長** 国または地方公共団体は義務教育の授業料は徴収しないと規定。

**問** 政府は学校給食費も無償化の範囲と国会で表明しているが。  
**教育部長** 学校給食法に従っている。

## 野生動物の被害に関する取組について



議員 近藤みどり (一問一答方式)



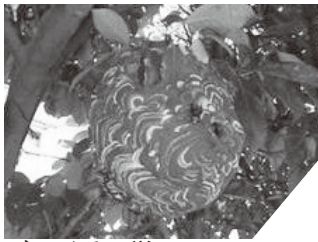
**問** 市の有害鳥獣による被害状況の把握と農林水産などにかかる被害金額は、**市民生活部長** 被害状況は把握していないが、市民などから相談を受け、有害鳥獣の種類、出現場所、出現状況を把握している。令和3年度の捕獲実績はヌートリア13頭、アライグマ1頭、タヌキ5頭、ハクビシン4頭、イタチ1頭、合計24頭である。毎年約40頭前後の捕獲を行っている。**建設産業部長** 農作物への被害報告および相談は受けていない。**問** 捕獲や駆除の方法、手続きの詳細と分かりやすい情報提供をする考えは、**市民生活部長** 農地の場合、市から委託業者に連絡、捕獲、回収、処分まで行う。市街地の場合、土地の所有者、管理者に限り、捕獲器の貸し出し、設置、捕獲後の回収を無料対応し、または専門業者を紹介している。市公式

ウェブサイトで周知に取り組んでいく。

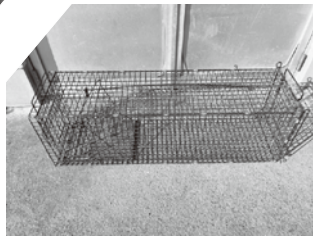
**問** スズメバチの巣の駆除の現況は、**市民生活部長** 専門業者を案内している。

**環境衛生課長** 費用は5千円から3万円程度かかると聞いている。

**問** スズメバチの巣の駆除に限り、補助金を交付している自治体がある。市も行うべきであると思うが、考えは、**市民生活部長** 当事者のみならず付近の方々にも影響を及ぼしかねないという事情も鑑み、今後他の自治体の駆除に係る補助金の調査を行っていきたい。



スズメバチの巣 (名古屋市ウェブサイトより)



貸し出ししている捕獲器

## あま市の学校教育について



議員 横井敏夫 (一問一答方式)



**問** 子どもたちの学力の状況は、**教育部長** 全国学力学習状況調査では、中学生の数学のみ全国平均より少し高く、他の教科はやや低い状況。**問** 学習指導要領は肥大化しているか、**教育部長** 環境教育、国際理解教育、キャリア教育、ICT教育など、新たな取り組みが増えている状況。**問** アクティブラーニングの状況は、**教育部長** 児童、生徒が受け身でなく能動的に学びに向かえるよう、タブレットを活用したグループワーク、グループディスカッションなど、学習形態や授業の進め方に工夫を行っている。**問** プログラミング教育の状況は、**教育部長** 小学校は県の特別非常勤講師を活用し学校ごとに進め、中学校は技術科の情報教育の中で行っている。**問** タブレットの活用指針は、**教育部長** 学校内が主、家庭ではオフ

ライン限定。教育課題検討委員会での検討結果のもとに、指針を改正予定。

**問** 家庭に持ち帰り、親の理解の下、使えるようにすることが大切では、**教育部長** 家庭で、オンラインで主体的に学ぶ目的でGIGAスクール構想がある。できるだけ早く、子どもたちによりよい状況になるように努力したい。

**問** 学力日本一への、教育デジタルトランスフォーメーション構想は、**市長** 総合教育会議に学力日本一を目指すということを伝え、教育委員会とタッグを組みながら行っていく。



教室に整備されている無線 LAN のアクセスポイント (篠田小)

# 本会議・委員会の傍聴について

(新型コロナウイルス感染症対応)

9月定例会では、新型コロナウイルス感染症対応として、身体的距離確保のため傍聴席数を減らし、傍聴される方には、マスクの着用および備え付け消毒液による手指消毒をお願いしました。



今後の方針につきましては、市公式ウェブサイトでお知らせいたします。



## 視察研修報告 新庁舎建設特別委員会

○開催日 令和4年7月22日(金)

○視察先 新庁舎建設地

(七宝町沖之島)

新庁舎建設現場の視察を、新庁舎建設特別委員会メンバーで実施しました。

当日は、かなり暑い中での視察となりました。議会フロアなどを見させていただき、現場は、順調に進んでいるようです。

今後も、引き続き視察をしていきたいと思っております。





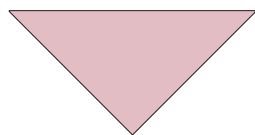
## 追跡 一般質問

### その後どうなった？

1年前に行われた一般質問の結果を報告します。

#### 質問

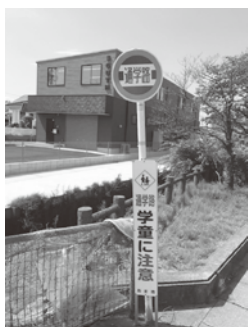
市通学路交通安全プログラムの現在の実施状況は。



#### こうなった

千葉県八街市で通学児童の重大事故が発生したことを受けて、3地区全12小学校で合同点検を実施した。点検の結果、82カ所の対策必要箇所を把握し、令和3年度中に標識などの設置・更新や安全教育など、50カ所の対策を実施した。

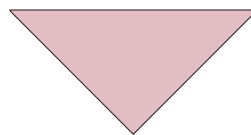
残りの箇所については、令和4年度にグリーンベルトや横断歩道の設置を実施し、対策を進めていく予定。



更新された通学路標識

#### 質問

方領区における企業誘致について、これまでの経過と現状は。



#### こうなった

平成28年から企業誘致の検討を始め、方領区において工業団地整備を進めることについて平成31年4月に全地権者から同意を得た。

令和4年3月に全地権者から用地買収価額を含めた同意書をもらい、愛知県企業庁に整備を要請した。



# 議案等審議結果

## ■提出された議案と審議結果

【結果の表示記号】 ◎全員賛成 ○賛成多数 △賛成少数

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
認定第1号	令和3年度あま市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	議案第50号	令和4年度あま市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	◎
認定第2号	令和3年度あま市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	議案第51号	令和4年度あま市営住宅管理事業特別会計補正予算(第1号)	◎
認定第3号	令和3年度あま市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	◎	議案第52号	令和4年度あま市介護保険特別会計補正予算(第2号)	○
認定第4号	令和3年度あま市営住宅管理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	◎	議案第53号	令和4年度あま市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	◎
認定第5号	令和3年度あま市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	議案第54号	令和4年度あま市水道事業会計補正予算(第1号)	◎
認定第6号	令和3年度あま市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	議案第55号	令和4年度あま市病院事業会計補正予算(第1号)	◎
認定第7号	令和3年度あま市水道事業会計決算の認定について	◎	議案第56号	市道路線の変更について	○
認定第8号	令和3年度あま市簡易水道事業会計決算の認定について	◎	議案第57号	工事請負契約の締結について	○
認定第9号	令和3年度あま市下水道事業会計決算の認定について	◎	議案第58号	財産の取得について	◎
認定第10号	令和3年度あま市病院事業会計決算の認定について	◎	請願第4号	「消費税5%へ引き下げ、複数税率・インボイス制度の即時廃止を求める意見書」採択を求める請願	△
議案第44号	組織の見直しのための関係条例の整備に関する条例について	◎	陳情第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書	◎
議案第45号	あま市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	◎	陳情第2号	国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書	◎
議案第46号	あま市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	◎	議案第59号	令和4年度あま市一般会計補正予算(第5号)	◎
議案第47号	あま市子ども医療費支給条例及びあま市精神障害者医療費支給条例の一部を改正する条例について	◎	発委第1号	あま市議会委員会条例の一部を改正する条例について	○
議案第48号	五条広域事務組合規約の変更について	◎	発議第4号	義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出について	◎
議案第49号	令和4年度あま市一般会計補正予算(第4号)	○	発議第5号	国の私学助成の拡充に関する意見書の提出について	◎

※宮地直宣議員は、認定第10号、議案第44号、議案第45号、議案第46号の採決の際、離席していました。

# 9月定例会

【賛否の分かれた議案】 ※ 下記以外の案件は、全員賛成で可決

会 派	市民改革 クラブ			公明党			日本 共産党	志政会					新政会			令和会		無				
	加藤哲生	松下昭憲	岩本一三	近藤みどり	足立詔子	柏原 功	野中幸夫	宮地直宣	森 耕治	後藤哲哉	林 正彦	奥田哲弘	横井敏夫	山本雄一	佐藤貞夫	石田良雄	前田豊光	桑野俊弘	山内隆久	後藤幸正	伊藤嘉規	
認 定 第1号	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認 定 第2号	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認 定 第5号	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認 定 第6号	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第49号	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第52号	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第56号	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第57号	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
請 願 第4号	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
発 委 第1号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※表示について ○：賛成 ×：反対 —：議長は採決に加わりません。

※網掛けは、討論を行った議員です。

※会派は届出順。会派名は以下のとおり表記しています。

市民改革クラブ（あま市民改革クラブ） 公明党（公明党あま市議団） 日本共産党（日本共産党あま市議団） 志政会（志政会）  
 新政会（新政会） 令和会（令和会） 無（無会派）

# 募 集

## 表紙写真を募集します!!

「あま市議会だより」をさらに身近に感じていただき、親しまれる紙面となるよう、市民の皆様から表紙に掲載する写真を募集します。

詳しくは、市公式ウェブサイトをご覧ください。



## お聴かせください!!

広報広聴特別委員会に、議会および市政に関する市民の皆様のご意見・ご提案などをお聴かせください。

詳しくは、市公式ウェブサイトをご覧ください。



## スマホ・タブレットでも議会中継を!!

### ■ケーブルテレビ「クローバーテレビ」生中継

※デジタル111チャンネルにて放映しています。

(当日午後7時から再放送あり)

### ■インターネット議会中継のページ

(一般質問、議案質疑および最終日の採決の様を録画配信しています)

<https://ama-city.stream.jfit.co.jp/>



## 「あま市議会だより」リニューアルします!!

あま市議会だよりは、皆様にとって読みやすい議会だよりを目指して、デザインを一新し、次号51号からリニューアルをする予定です。

今後ともご愛読いただきますようよろしくお願いいたします。



委員 足立 詔子  
副委員長 山内 隆久  
委員 宮地 直宣  
委員 野中 幸夫  
委員 山本 雄一  
委員 加藤 哲生  
委員 横井 敏夫  
委員 後藤 幸正

### ■広報広聴特別委員会 (委員は議席番号順)

※日程は変更となる場合がございます。

開議時間 午前10時

12月21日 (水)	12月15日 (木)	12月14日 (水)	12月13日 (火)	12月6日(火) 7日(水)	11月25日 (金)
開 会	討 論・採 決	建 設 産 業 委 員 会	厚 生 委 員 会	議 案 質 疑	議 案 説 明
			総 務 文 教 委 員 会	一 般 質 問	開 会

12月定例会予定

発行/あま市議会 編集/広報広聴特別委員会

〒490-1198 愛知県あま市甚目寺二伴田76番地 TEL 052-444-3174 FAX 052-444-4055